

12月定例会の概要

12月定例会では、初日に市長から条例制定案4件、条例の一部改正案8件、補正予算案6件、他議案1件が提案されました。また、9月定例会で継続審査となっていた決算認定11件を認定しました。

提案された条例制定案等は、各常任委員会での審査を経て、いずれも原案のとおり可決しました。

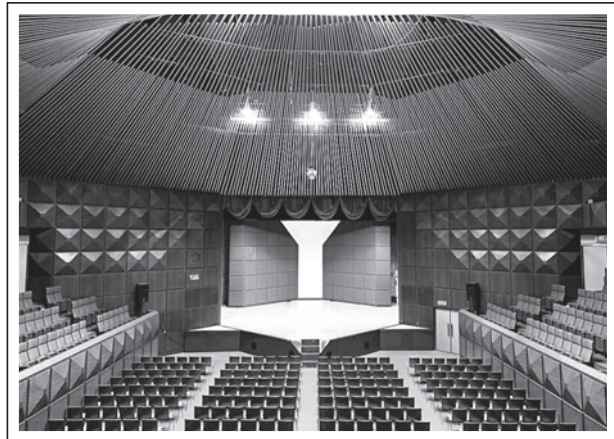
(議案の審議結果は7ページをご覧ください。)

主な議案を Pick Up

一般会計補正予算 4,300万円

市民ホールの改修に向けて実施設計を行います。

舞台照明等設備の老朽化や特定天井の耐震対策、また地下水上昇に伴う浸水対策等の諸問題により、平成31年4月から休館となっている市民ホールについて、改修工事等の実施設計を行います。



補正概要

衛生費

健康管理システム改修委託 330万円

マイナンバー制度を利用して、乳幼児健診の受診の有無等の情報を転居時に市町村間で引き継がれる仕組み等を構築するためのシステム改修を実施

ごみ処理施設運営負担金 880万円

広域行政において、緊急度及び優先度を加味し、角山環境センターの修繕を実施(ガス冷却室の下部ノーズ部の耐火物脱落修繕等)

教育費

屋上防水工事 2,200万円

白峰中学校の天井補修に先駆けて、北・中・南校舎の防水工事を実施

